

名古屋大学大学院工学研究科 女性教員(准教授、講師、助教)の公募

名古屋大学大学院工学研究科では、部局の中長期ビジョンに掲げる人事に関する基本方針に則り、男女共同参画に積極的に取り組んでいます。これにより、女性研究者の研究力向上、環境改善等の全学的な取り組みに加え、工学研究科独自の取り組みも精力的に行い、女性教員数・女性教員比率についても、近年では大きな効果をあげているところです。

今回、さらなる女性研究者の活躍を期待し、意欲ある優れた女性教員の公募を行います。採用後は、研究の一層の発展を図るとともに、女性研究者の研究力向上のため、工学研究科全体としてバックアップ体制を整え、より良い研究環境を提供します。

記

1. 募集人員：3名
2. 職 種：准教授、講師、助教
3. 募集分野：以下の7つの専攻群からご自身の専門を踏まえ、希望の専攻群を1つ選択してください。

参考・工学研究科学科・専攻紹介 HP：<https://www.engg.nagoya-u.ac.jp/dept/>

- 1) 有機・高分子化学専攻、応用物質化学専攻、生命分子工学専攻
(化学生命工学科)
- 2) 応用物理学専攻、物質科学専攻
(物理工学科)
- 3) 材料デザイン工学専攻、物質プロセス工学専攻、化学システム工学専攻、国際連携サステイナブル材料工学専攻
(マテリアル工学科)
- 4) 電気工学専攻、電子工学専攻、情報・通信工学専攻
(電気電子情報工学科)
- 5) 機械システム工学専攻、マイクロ・ナノ機械理工学専攻、航空宇宙工学専攻
(機械・航空宇宙工学科)
- 6) エネルギー理工学専攻、総合エネルギー工学専攻
(エネルギー理工学科)
- 7) 土木工学専攻
(環境土木・建築学科)

(***)内は、学部学科名

4. 担当科目：学部における講義・実験・演習科目、大学院の演習科目、特論講義等

5. 応募資格：

1) 女性限定(「男女雇用機会均等法」第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)の規定に基づいていません。)

- 2) 博士の学位取得者(取得見込みも含む)またはそれと同等の能力を有し、上記分野において優れた研究実績を有する方
6. 勤務形態: 准教授・講師: 常勤(任期なし)
助教: 常勤(任期あり。採用後5年、再任1回可能)
7. 待遇: (給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等)
- ・ 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる
https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm
 - ・ 給与は本学において定める年俸制とする
https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm
8. 着任時期: 2023年6月1日以降のできるだけ早い時期(着任時期については相談に応じます)
9. 提出書類:
- 1) 履歴書(形式自由、写真貼付、E-mail アドレス記載)
 - 2) 研究業績リスト: ①学術雑誌論文、②国際会議論文、③総説・解説・著書など、④招待講演、⑤受賞、⑥特許
※共著者名はすべて記入し、自身の箇所に下線を付すこと。
 - 3) 主要論文の別刷(5編以内)
 - 4) これまでの研究の概要(1000字程度および内容を示す概要図1枚)
 - 5) 着任後の研究および教育に対する抱負(1000字程度および内容を示す概要図1枚)
 - 6) 獲得した競争的研究費の状況(研究題目、研究期間、獲得金額、代表・分担を明記)
 - 7) 所属学協会および社会等における活動状況
 - 8) 応募者に関して意見を伺える方2名の氏名と連絡先
10. 応募締切: 2023年2月28日(必着)
11. 選考方法: 提出書類に基づき選考し、必要に応じて面接を行います。(面接時の旅費は応募者負担です)
12. 書類送付先
- 1) 電子メールによる応募:
上記の提出書類を1つのPDFファイルにまとめ、以下のアドレスに添付で送信してください。(添付ファイルは20MBまで。電子メールでの送付が困難な場合には本学ファイルサーバーにアップロードしていただきますので、ご連絡ください。アップロード用のURLをご連絡いたします)
その際、件名を「(希望専攻名)教員応募(氏名)」としてください。なお、受け取りの確認メール(受領後1週間以内に返信)を必ずご確認ください。
なお、2022.12.28~2023.1.3までは冬季休業に入りますので、お返事が遅くなりますことご了承ください。
書類の提出先アドレス: kou-jin1@adm.nagoya-u.ac.jp
 - 2) 郵送による応募:
電子提出が困難な場合、下記にご郵送いただいても結構です。その際は、書類はA4判(縦使い・横書き)、それぞれ別葉とし、印刷物(片面印刷・クリップどめ)と電子媒体を提出してください。電子媒体は、

PDF ファイルを記録した USB メモリとします。封筒に「(希望専攻名)教員応募(氏名)応募書類在中」と朱書きし、配達記録が残る方法(簡易書留等)でご郵送ください。

書類送付先:〒464-8603 名古屋市千種区不老町

東海国立大学機構 名古屋大学大学院工学研究科 総務課研究科長室

13.問い合わせ先

〒464-8603 名古屋市千種区不老町

東海国立大学機構 名古屋大学 大学院工学研究科

研究科長 宮崎 誠一

E-Mail.:kou-jin1@adm.nagoya-u.ac.jp

14. その他

- ・応募書類(USB メモリを含む)は返却しません。
- ・提出書類に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的には使用しません。
- ・選考の過程で追加の資料を求められることがあります。
- ・安全保障輸出管理の「みなし輸出」の改訂に係る手続きについて

2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。該当者には後日連絡します。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。